

皆様、こんにちは。新年度となり、早くも1か月が経過しましたが、いかがお過ごしでしょうか。産業医科大学小児科では、新教授となられた深野玲司先生をお迎えし、新体制となりました！新3年目の先生方も、NICUや小児科病棟で頑張ってくれています。5月号では、そんな先生方からのコメントを掲載しております。本号を読みながら、これまでの医師人生を振り返ったり、またこれからの道を想像したり…そんなお手伝いができると思います。

～新教授からのご挨拶～



みなさん、はじめまして。4月1日から産業医科大学小児科学講座の教授として着任しました深野 玲司（ふかの れいじ）と申します。私は山口県防府市の出身で、平成12年に川崎医科大学を卒業しました。卒後に地元である山口県に戻り、山口大学小児科に入局し、関連病院や九州がんセンターで研鑽を積みました。私はポリクリで小児の白血病患者さんを担当し、「小児がん患者さんを治して笑顔にしたい」と強く心に感じて、小児の血液腫瘍を専門にすると決めました。私は小児がん患者さんの診療だけでなく、研究も行っています。私が研究を始めたきっかけは、自分が担当した悪性リンパ腫の患者さんが再発したことでした。結果としてその患者さんを救うことができずとても悔しい思いをし、「自分が日本で一番悪性リンパ腫の知識と経験を持っていれば、その患者さんを救えたかもしれない」と考え、臨床研究を始めました。海外留学で基礎研究も学び、さらに研究を発展させていますが、まだまだ道半ばです。

小児科は「子どもたちを笑顔にしたい」と考える医師の集団であり、子どもが好きだ、子どもたちのために力を尽くしたい、という小児科医が持っている純粋な情熱は、医療・医学の本質であると信じています。私たち産業医科大学小児科は子どもたちのために一致団結し、臨床と研究に取り組んでいきます。未来を担うかわいい子どもたちの笑顔のために一緒に戦いましょう！

4月16日には、深野教授による医局員向けのzoom講演会が行われました。

深野教授の自己紹介を交えた講演内容で、先生のお人柄やこれまでの臨床・研究経験を知ることができました。日々前進する医師になることを目標に、大学病院の使命である教育・臨床・研究を営みつつ、大学病院の楽しさも感じることができるよう、頑張ろう！と思える講演でした。

深野先生、ありがとうございました！

～新医局員の紹介～



産業医科大学3年目の宮地秀途です。

出身大学は東海大学に通っていましたが、6年間関東での学生生活を終え、地元である北九州に就職しました。初期研修は北九州総合病院で研修を行いました。北九州総合病院を選んだ理由は、雰囲気がよく2年間研修を行えば成長ができると思ったからです。2年間の研修は様々な経験ができ、医師としての土台ができたと感じております。

3年目から産業医科大学の小児科に入局しました。小児科と整形外科で悩んでいましたが、子どもと接することが大好きな自分は小児科を選びました。今は知識も少なく、経験も浅いため、先輩医師の先生方について行くのが精一杯ですが、これから一生懸命勉学に励み、様々な経験を積んで、立派な小児科医になれるように頑張っていこうと思います。



① 出身大学 産業医科大 37期入学→39期卒業

② 研修病院 沖縄県 浦添総合病院

③ 小児科医としての抱負

ハイサイ！！照喜名従真と申します。私は沖縄県宜野湾市生まれ、沖縄の昭和薬科大学附属高校を卒業しました。5年間の医学部浪人を経て、産業医科大学に拾っていただいたご恩があり、今年度から後期研修医として戻ってきました。私が小児科医をはじめて志したのは医学部浪人5年目の夏でした。まだ医学の医の字も知らない浪人の身でしたが、

当時は先の見えない受験生活に苦しみ、行き詰まっていた。なぜ自分はこんな苦勞をして医学部を目指しているのだろうと、毎日沖縄の海を見ながら悶々と自問自答していたのを今でもはっきり覚えています。そんななか自分の中で一つの救いになったのが、障害のある兄の存在でした。兄は出生時の新生児仮死により脳性麻痺が生じ重症心身障害児として生まれました。私はそんな兄との生活から多くのことを学び、医師になって兄のような子ども達の役に立ちたいという思いが、私の小児科医としての指針となりました。今は小児科医として右も左も分からない状態ですが、初心を忘れず、患者さんを助け、生活の役に立てるよう精進していこうと思います。ご指導ご鞭撻のほど、宜しく願いいたします。

～4月の医局行事～

4月19-21日 第127回日本小児科学会学術集会

今年は福岡市のヒルトン福岡シーホークで行われ、米田先生、小川先生、五十嵐先生、多久 葵先生、川村先生、浅井先生、永汐先生、村川先生が発表しました。



発表、お疲れ様でした！

4月23日 小児科大歓迎会

新たに小児科医局にお迎えした深野教授、宮地先生、照喜名先生をはじめ、4月から大学小児科に戻ってこられた桑村先生、伊藤先生、川瀬先生、柴原先生、高橋先生を歓迎する会が、「梅の花」で行われました。



ボーダー3兄弟★



子どもたち、
ゲームに熱中…
ん？ 教授!?



ホスト3兄弟★

4月25日 産業医科大学小児科セミナー

担当は感染・免疫グループの多久佳祐先生、川村先生、高橋先生で、「新規ワクチンの現状と今後の展望」というテーマで発表しました。

～5月の医局内イベント～

5月13日 18時～ 産業医科大学小児科クリニカル・カンファレンス
担当：神経グループ

5月30日 18時～ 産業医科大学小児科セミナー
研究状況中間報告会

★Zoom参加も出来ます。参加してみたい方は、守田 (h-rita@med.uoeh-u.ac.jp) までご連絡ください。

～5・6月開催予定の学会～

5月17日-19日 第67回日本糖尿病学会（東京・東京国際フォーラム） *○は発表者
参加者：○山本幸代、○齋藤玲子

6月27日-29日 第98回日本感染症学会（神戸・神戸国際会議場）
参加者：○小川将人、○多久佳祐、○川村 卓、○高橋 光

6月1日 第15回 KOCS 小児リウマチ研究会（福岡市・中外製薬福岡支店、web）
参加者：伊藤琢磨（座長）

～論文掲載情報～

論文も頑張っています！

1. Ito M, Sasaki A, Haga M, Iwatani A, Nishimura E, Arai H, Nagano N, **Suga S**, Araki S, Konishi A, Onouchi Y, Namba F. Association of single-nucleotide polymorphism in the hyaluronan and proteoglycan link protein 1 gene with the development and severity of bronchopulmonary dysplasia in Japanese premature infants. J Matern Fetal Neonatal Med. In press.
2. Takahashi D, Egami N, Ochiai M, Hotta T, **Suga S**, Ishimura M, Kawaguchi C, Uchiumi T, Nishikubo T, Nogami K, Goto K, Ohga S. Vitamin K prophylaxis in neonates: Comparing two different oral regimens. J Perinatol. In press.
3. 米田 哲. アウトドア活動のここに注意！ ～キャンプ・登山～. チャイルドヘルス. 2024;27(4):261-264 (2024年4月号 p13-16) 診断と治療社.

～次号もお楽しみに～